

レコーダ機能の利用方法

※仕様及び外観は、製品改良の為に予告無く変更される場合があります。

地上デジタル放送は、テレビジョン放送及びEPG（電子番組表）、字幕放送が受信可能です。データ放送・CATVパススルー・双方向サービスには対応しておりません。また、BS/110度CSデジタル放送には対応しておりません。また、本製品は日本国内専用となりますので、海外では使用できません。

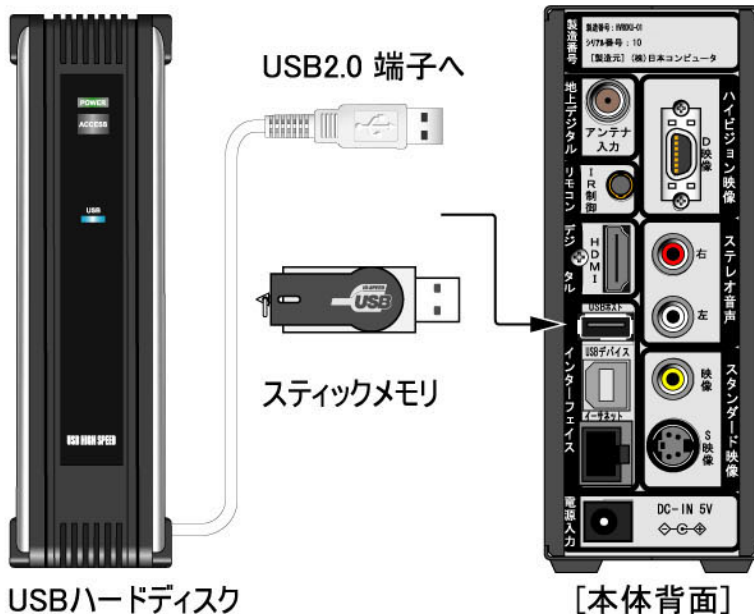
1

USBディスクの接続

デジタル放送番組の録画は、市販のUSBハードディスク接続時のみ可能です。USB2.0外付けハードディスクドライブは、別途ご用意下さい。レコーダ機能を利用する場合、USBハードディスクの接続が必要です。

市販のUSB2.0外付けハードディスクドライブを接続する

本機のUSB端子に市販のUSB2.0外付けハードディスクドライブを接続します。



市販の大容量USBハードディスクや、USBスティックメモリーが接続できます（放送番組を録画する場合は、USBハードディスクを接続してください）。USBハードディスクや、USBスティックメモリーを、はじめて本製品に接続する場合、必ずフォーマットを行ってください。

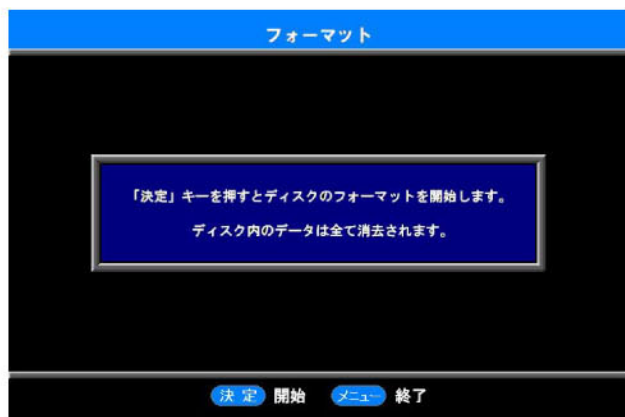
注意

- ※ フォーマットを行うと、ハードディスクや、スティックメモリーの内容は消去されるので、予め中身を確認してから行ってください。
- ※ 全ての市販のUSBハードディスクや、USBスティックメモリーに対して動作を保障するものではありません。購入に際しては、お客様の責任にてお願い致します。
- ※ USBのバスパワー供給電流は規格により500mAとなっています。それ以上の電流を消費するハードディスクを接続した場合、正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

1-1

ディスクフォーマット

USBハードディスクや、USBスティックメモリーを、はじめて本機に接続する場合、フォーマットが画面表示されます。画面の指示に従ってフォーマットをして下さい。 ※未フォーマットのディスクは1台ずつ接続して、フォーマットを行って下さい。



※フォーマットは、トップメニューから選択する事も可能です。

フォーマットにおけるリモコン操作

決定キーを押すと、フォーマットを開始します。メニューキーを押すとフォーマットを行わないで終了します。



1-2

サムネイル表示

既に本機で使用（フォーマット）しているUSBハードディスクや、USBスティックメモリーを接続する場合、サムネイル画面表示されます。サムネイル画面には、録画された映像の静止画及びタイトル・時間情報が表示されます。（「2」サムネイル画面参照）

レコーダ機能の利用方法

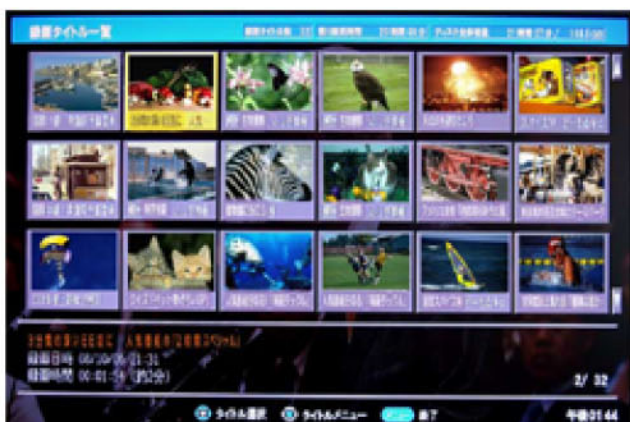
※仕様及び外観は、製品改良の為に予告無く変更される場合があります。

地上デジタル放送は、テレビジョン放送及びEPG（電子番組表）、字幕放送が受信可能です。データ放送・CATVパススルー・双方向サービスには対応していません。また、BS/110度CSデジタル放送には対応していません。また、本製品は日本国内専用となりますので、海外では使用できません。

2 サムネイル画面(録画ファイル一覧)

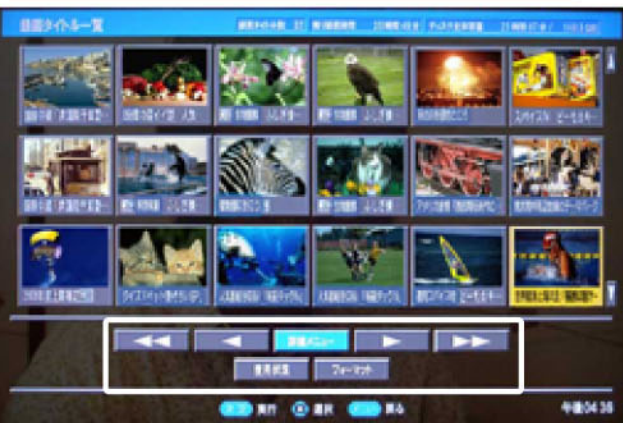


USB接続なので稼動中にいつでもディスク交換ができます。ディスクを認識すると自動的にサムネイル画面が表示（設定が必要です）されますので、その中から見たい録画ファイルを選んですぐに再生ができます。操作はすべてリモコンからカーソルキーの選択でできるように設計されていますので、直感的な操作ですぐに番組の録画や再生が可能です。サムネイルは出荷時設定では、18画面表示ですがメニューで変更することで最大24画面までのサムネイルでディスクの中身を一覧できます。さらに詳しい表示のためのインデックス画面表示もあり再生したい録画データをいつでも簡単にすばやく選択して再生可能です。



※録画ファイルがない場合、静止画欄に「No Title」と表示されます。

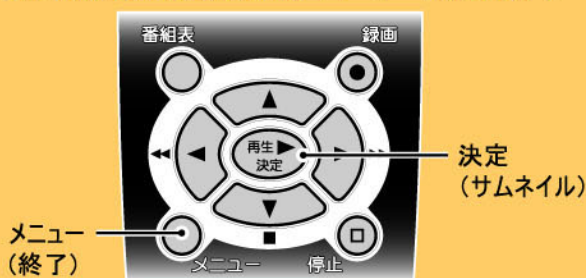
ファイル移動



リモコンのカーソルキーで上下左右移動して録画ファイルを選択します。選択された録画ファイル(黄色枠)のタイトルや録画時間などが画面下部に表示されます。カーソルキー下▼キーを押して、表示しているページ画面の最終段に移動した所で、再度カーソルキー下▼キーを押すと、「ファイル移動」メニューが画面下部に表示されます。「ファイル移動」メニューは、上段が前ページ移動「◀◀」・左移動「◀」・ファイル操作のための「詳細メニュー」・右移動「▶」・後ページ移動「▶▶」で、下段がハードディスクの「使用状況」と「フォーマット」のための機能です。

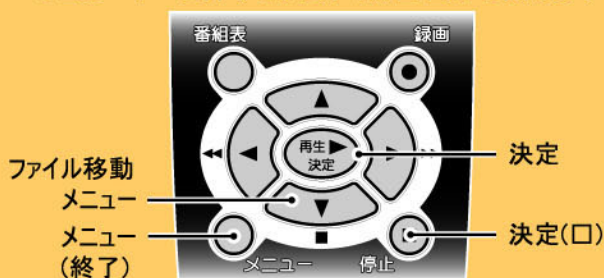
サムネイル画面を表示します

チューナー映像視聴画面状態で、決定キーを押すとサムネイル画面が表示されメニューキーで戻ります。



サムネイル・ファイル移動におけるリモコン操作

リモコンのカーソルキーで上下左右移動します。メニューキーを押すとサムネイル画面から抜けます。



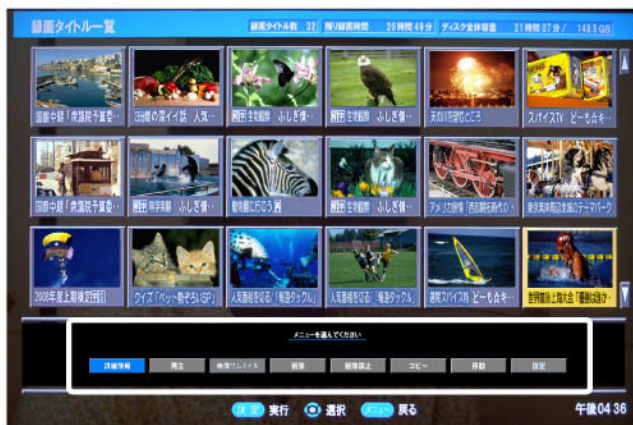
レコーダ機能の利用方法

※仕様及び外観は、製品改良の為に予告無く変更される場合があります。

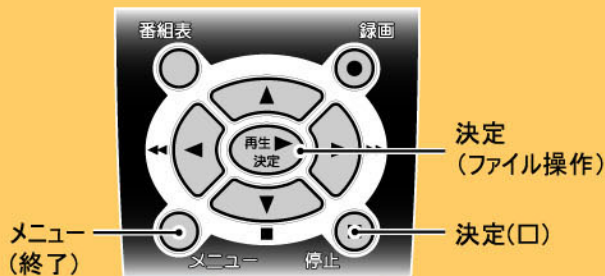
地上デジタル放送は、テレビジョン放送及びEPG（電子番組表）、字幕放送が受信可能です。データ放送・CATVパススルー・双方向サービスには対応しておりません。また、BS/110度CSデジタル放送には対応しておりません。また、本製品は日本国内専用となりますので、海外では使用できません。

2 サムネイル画面(録画ファイル一覧) [続き]

ファイル操作

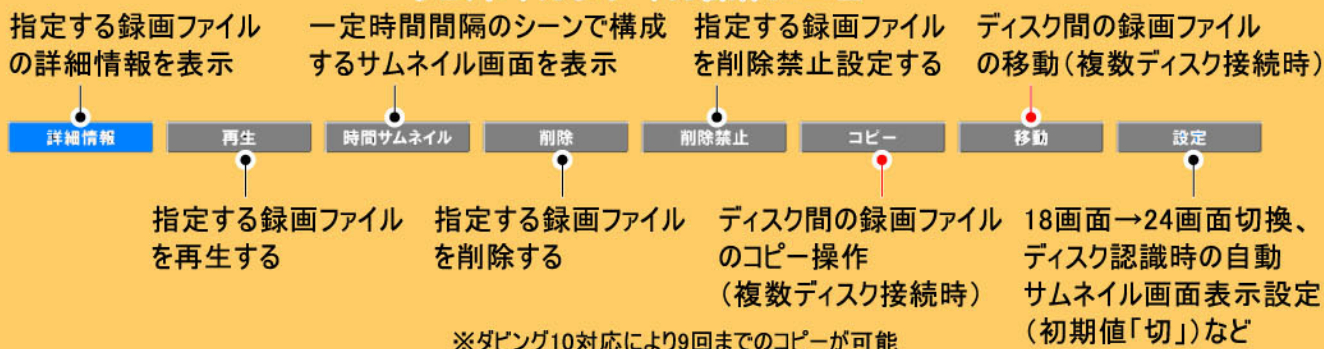


サムネイル・ファイル操作におけるリモコン操作
リモコンのカーソルキーで移動し、決定キーで選択した録画ファイルの操作(再生など)を指定します。



詳細情報あるいは再生・削除・削除禁止指定する録画ファイルに、カーソルキーで移動して、決定キーを押します。サムネイル画面下部に、「詳細情報」・「再生」・「時間サムネイル」・「削除」・「削除禁止」・「コピー」・「移動」・「設定」メニューが表示されるので、実行したい操作をカーソルキーで選択して決定キーを押します。尚、「移動」・「コピー」は複数台のディスクが接続されている場合に表示(選択可能)されます。

サムネイルファイル操作メニュー



3 インデックス画面(録画ファイル表示)

チューナー視聴画面で、リモコンの左または右のカーソルキーを押すと、録画ファイルの静止画と詳細情報で構成されるインデックス画面が表示されます。インデックス画面では、左または右のカーソルキーを押す事により、順番に録画ファイルの情報を表示して確認する事ができます。目的とする録画ファイルを見つけた所で決定キーを押すと再生を開始します。



インデックス画面におけるリモコン操作

リモコンの左右カーソルキーを押すと、インデックス画面に入ります。メニューキーを押すと抜けます。



レコーダ機能の利用方法

※仕様及び外観は、製品改良の為に予告無く変更される場合があります。

地上デジタル放送は、テレビジョン放送及びEPG（電子番組表）、字幕放送が受信可能です。データ放送・CATVパススルー・双方向サービスには対応しておりません。また、BS/110度CSデジタル放送には対応しておりません。また、本製品は日本国内専用となりますので、海外では使用できません。

4

トリック再生方法

再生中にリモコンのカーソルボタンを操作すると画面にメニューが表示され、再生をコントロールすることができます。再生画面には再生時間とプログレスバーによって現在の再生が全体のどのくらいの時間・パーセントなのかを視覚的に表示する事もできます。これらを目安にして、前方スキップ、後方スキップを時間指定で繰り返し行えるだけでなく、スチルによる映像の一時停止や1フレーム単位のコマ送り、スロー再生、さらには時間を指定して直接ジャンプする時間指定スキップなど簡易レコーダながら様々なトリック再生に対応しています。



再生時のリモコン操作

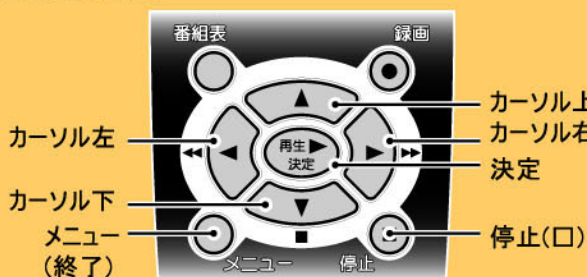


サムネイル画面あるいはインデックス画面より、録画ファイルを選択して再生します。再生時に、リモコンの停止(口)キーを押すと再生を停止します。再生は、一時停止キーを押すと停止、スロー再生キーを押すとスロー再生します。通常再生に復帰する場合は、もう一度再生(決定)キーを押します。

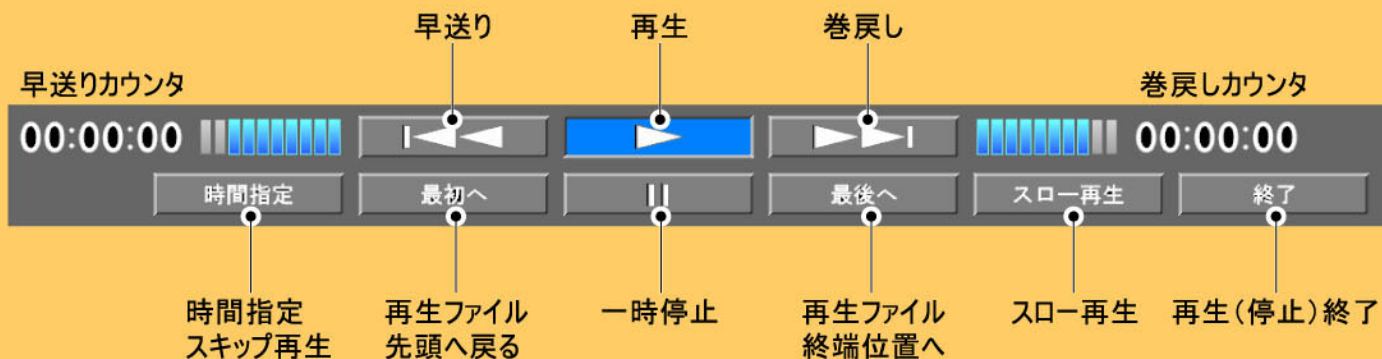


再生メニューにおけるリモコン操作

再生時、リモコンのカーソルキーを押すと再生メニューが表示されます。



再生時に、カーソル上下左右の何れかのキーを押した場合、画面下部に「再生メニュー」が表示されます。「再生メニュー」が表示される場合には、カーソルキーで各モード(再生/停止/ジャンプなど)の位置に移動して決定キーで選択します。



レコーダ機能の利用方法

※仕様及び外観は、製品改良の為に予告無く変更される場合があります。

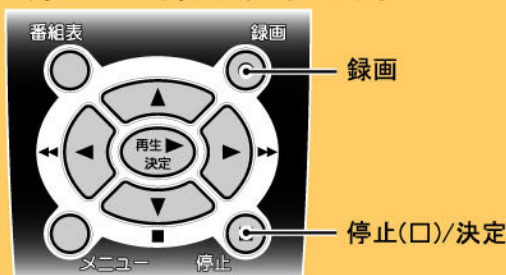
地上デジタル放送は、テレビジョン放送及びEPG（電子番組表）、字幕放送が受信可能です。データ放送・CATVパススルー・双方向サービスには対応しておりません。また、BS/110度CSデジタル放送には対応しておりません。また、本製品は日本国内専用となりますので、海外では使用できません。

5

録画・録画予約方法

リモコンでダイレクト録画する方法

ダイレクト録画におけるリモコン操作
リモコンの録画キーで録画を開始します。

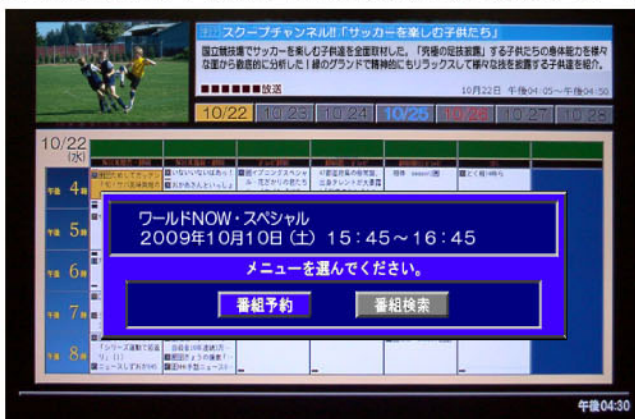


チューナー視聴画面で、リモコンの録画キーを押す事により、ダイレクトに録画を開始する事ができます。録画を停止する場合は、リモコンの停止(□)キーを押して終了します。

※トップメニューから「番組表」を選択して、番組表画面（メニュー）に入り、①新聞欄タイプ或いは②リストタイプの何れかを選択して番組表を表示し、録画予約する事もできます。

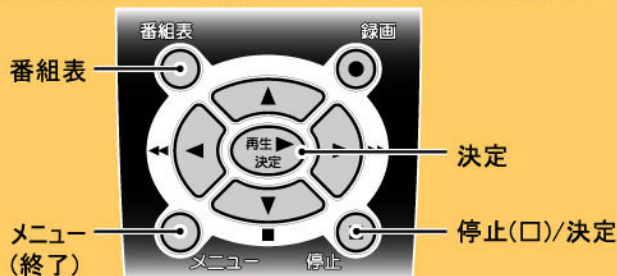
番組表から録画する方法

リモコンの番組表キーを押して「電子番組表」画面を表示し、カーソルキーで移動して、決定キーで番組を選択します。選択された番組タイトルと日時情報が表示されるので、「番組予約」を選択して決定キーを押します。



録画開始/録画予約におけるリモコン操作

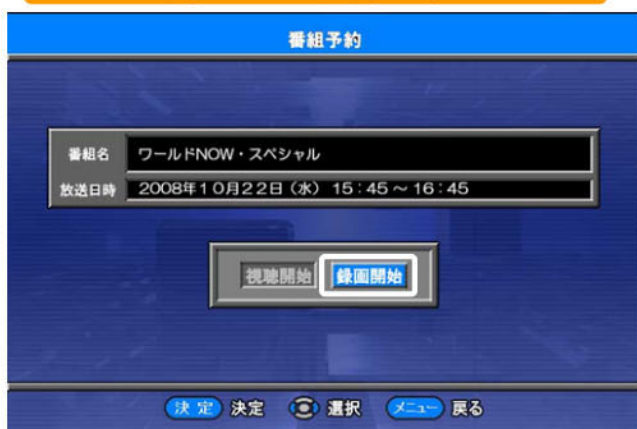
番組表画面で決定キーを押すと「番組予約」と「番組検索」が表示されます。「番組予約」を選びます。



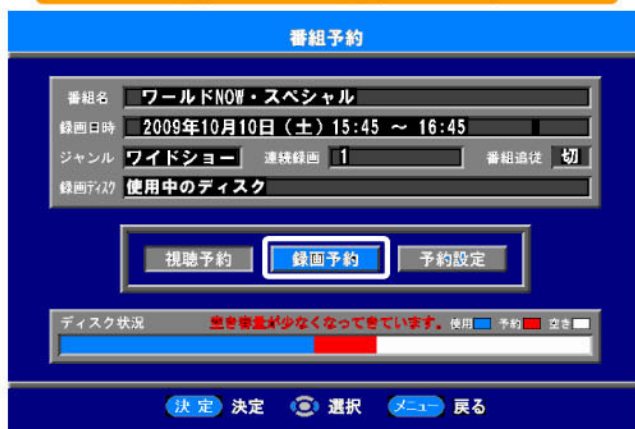
※電子番組表画面（新聞欄形式・リスト形式）は、チューナー視聴画面でリモコンのメニューキーを押して、トップメニューからも入る事ができます。

番組表で選んで決定した番組が現在放送中なら(1)「録画開始」メニュー、放送前の番組なら(2)「録画予約」メニューが表示されるので、カーソルキーで「録画開始」及び「録画予約」を選んで決定キーを押して下さい。

(1) 録画方法(録画開始)



(2) 録画方法(録画予約)



(1)「録画開始」の場合、録画ディスクを選択できません（現在選ばれているディスクに録画します）。(2)「録画予約」の場合、「予約設定」を選択して録画ディスクを変更可能（複数ディスクが接続されている場合）です。尚、現在選ばれている「使用中のディスク」は、トップメニュー→「ディスク」選択しディスク設定画面→ディスク切換にて変更できます。